

5月木本小だより

新年度がスタートして1か月が過ぎました。

しかし、学校では、未だに子どもたちの元気な声を聞くことができません。週に1度の登校日に登校する子どもたちの笑顔や友だちと話をしている嬉しそうな様子を見ていると、一日も早く通常の学校を再開できることを願わずにはられません。

そのためにも、今私たちにできること、3密を回避すること、手洗いを励行すること、不要不急の外出を避けることなどを実践していくことが大切だと感じています。

精神的にもストレスがたまり不自由な生活をしなければなりません、少しでも早く社会全体が落ち着きいつもの生活がもどってくるように、自分たちでできることをしていきたいですね。

臨時休業が続くことで、お子様の体調面などで心配なことがありましたら、学校にご相談ください。

また、和歌山市教育委員会からも、ゴールデンウィーク期間中の不要不急の外出（大型商業施設やボーリング場、ゲームセンターなどへの出入）を控えるよう、周知していただきたいとの通知がありました。ご協力よろしく申し上げます。

今後の学校行事については、学校の再開が決まった時点で、再度各行事について計画を立て直し、連絡をさせていただきます。